

臨床研究総合センター(iACT)

Institute for Advancement of Clinical and Translational Science

- 技術移転・国際連携部
- 開発企画部
- データサイエンス部
- EBM推進部
- 早期臨床試験部
- 治験管理部



臨床研究総合センター長
高橋 良輔



ミッション

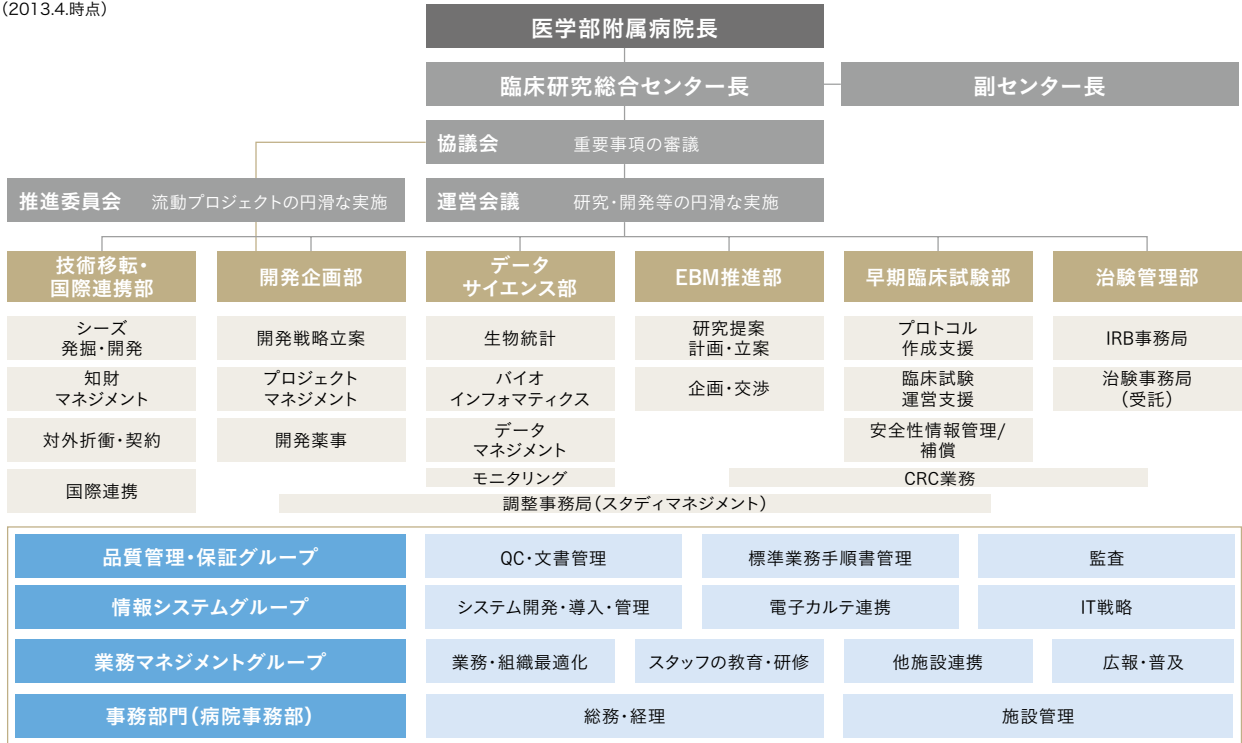
- 革新的な医療開発・エビデンス構築におけるすべてのフェーズに対して研究支援を行う。
- 国際共同を含むICH-GCP準拠の臨床試験およびJ-GCP準拠の医師主導治験を実施する。
- 上記に対応できる優れた人材を育成する。

2012年6月、京大病院は厚生労働省より「臨床研究中核病院」として選定された。基礎研究、開発段階の臨床研究から市販後の臨床研究までの一連の流れと、そこから新たな基礎研究につながるというイノベーションの循環の中で、医薬品、医療機器等の研究開発を推進し、医療の質の向上につなげていくための拠点としての選定である。

この選定と、難病治療や医療産業の発展、研究分野における競争力強化等の社会的要請を背景に、治験を含む臨床研究が効率的かつ円滑に進むように、2013年4月、既存の探索医療センターとEBM研究センター、治験管理センター、医療開発管理部を統合し、臨床研究総合センターを創設した。

臨床研究総合センター体制

(2013.4.時点)



京都大学における臨床研究支援体制

